

## ■世界は、君の物語を待っている！ 「第3回 ポノリポ子ども物語大賞」作品募集

ITと教育の出版社、株式会社ジャムハウス（本社：東京都豊島区、代表取締役：池田利夫）と、「子どもと一緒に遊び学ぶ」を実践する活動を展開している株式会社PonoLipo（本社：東京都杉並区、代表取締役：小高美保）は、2024年7月17日に「第3回 ポノリポ子ども物語大賞」の応募要項を公開しました。

「ポノリポ子ども物語大賞」は、小学生を対象とした創作物語の公募コンクールです。本を読むこと、物語を創作することが好きな小学生向けに、オリジナルの物語作品を公募しています。

同コンクールは、ポノリポ物語大賞実行委員会が主催し、株式会社ジャムハウスと株式会社PonoLipoが運営、一般社団法人 日本児童文芸家協会が後援します。



【主催】ポノリポ物語大賞実行委員会 【運営】株式会社ジャムハウス／株式会社PonoLipo 【後援】一般社団法人 日本児童文芸家協会

2022年の第1回開催よりご好評をいただき、2023年には第2回を開催、応募者数を増やしています。2024年3月には第2回授賞式を開催し、全国より受賞者とそのご家族にご参加いただきました。

◆第2回受賞者の情報はこちら

[https://www.jam-house.co.jp/monogatari/2nd\\_jusho.html](https://www.jam-house.co.jp/monogatari/2nd_jusho.html)

本年は第3回目の募集となります。「第3回 ポノリポ子ども物語大賞」の応募要項は次のとおり。締め切りは10月末となります。応募された作品は、審査の上、大賞、入賞を決定し、賞品を贈呈いたします。選考結果の発表は2025年2月を予定しています。

【ポノリポ子ども物語大賞応募概要】

■応募資格：小学1年生～6年生

■枚数／文字数（どちらかの方法で応募してください）

- ・400字詰め原稿用紙 3枚～20枚
- ・Word、テキストファイル 1000～6000文字

■応募方法

- ・ウェブホーム、メール、郵送
- ・手書きの場合は返却がありませんので、コピーを送付してください。

※受賞した場合、お子様の氏名、学年、作品タイトル、作品内容が公開されます。

ご了承いただける方のみご応募ください。

■締め切り：2024年10月末

■選考結果発表：2025年2月

■詳しい応募要項、作品の応募フォーム、郵送先の情報は、こちらからご確認ください。

<https://www.jam-house.co.jp/monogatari/>

## 【審査員】



※左から小高美保、大山功一、金治直美、池田利夫

### ●小高美保（おだか みほ）

筑波大学卒・教育心理学専攻、知育・教育事業を展開する株式会社 PonoLipo 代表。『小学生のための物語創作ワークブック』をジャムハウスより 2021 年末上梓。PonoLipo Club 主宰。

[PonoLipoMagazine] <https://ponolipo.com/>

### ●大山功一（おおやま こういち）

ゲームクリエイター、絵本作家。『ポケモンカードゲーム』のゲームデザイン、スーパーファミコン『MOTHER2』のビジュアルディレクターなどを担当。

### ●金治直美（かなじなおみ）

児童書作家。創作物語とノンフィクション物語の両方を手掛ける。日本児童文芸家協会会員。著書に『となりの猫又ジュリ』(国土社)、『知里幸恵物語』(PHP研究所)、『クレオパトラ』『マイヤ・プリセツカヤ』『モハメド・アリ』(Gakken) など。

### ●池田利夫（いけだ としお）

筑波大学卒、株式会社ジャムハウス代表。子ども向け IT 書など数多く手がけ、自著の『最新版 親子で学ぶインターネットの安全ルール』は教科書に掲載される。

お問い合わせは、下記メールアドレスまで。書店、図書館、アフタースクール、お教室などで、生徒さんへのチラシ配布をご希望の方も、下記アドレス宛に宛先と希望の枚数をお知らせ下さい。

Email : [mail@jam-house.co.jp](mailto:mail@jam-house.co.jp)